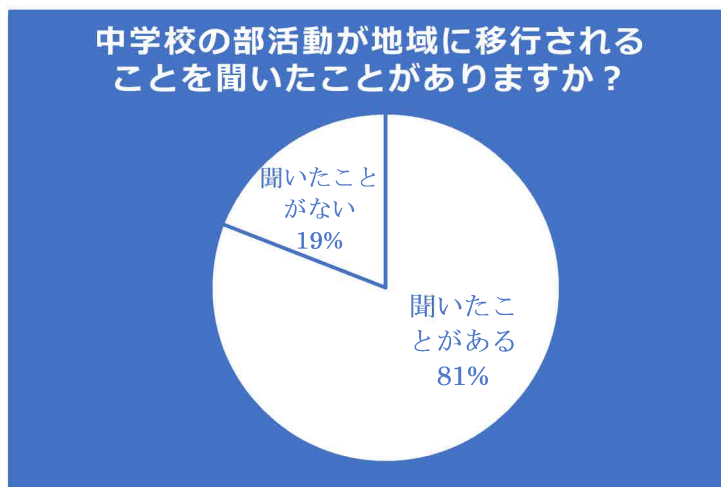
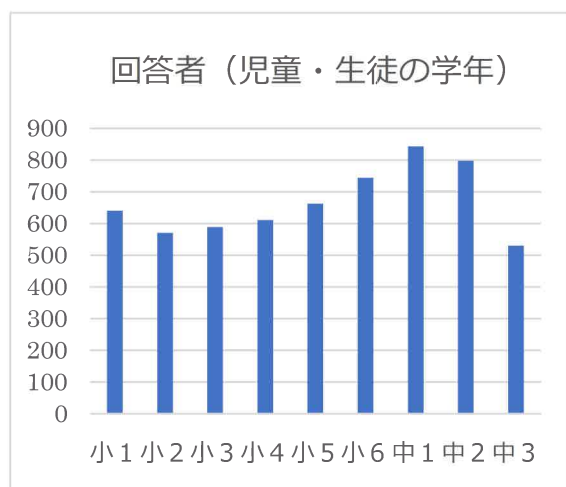
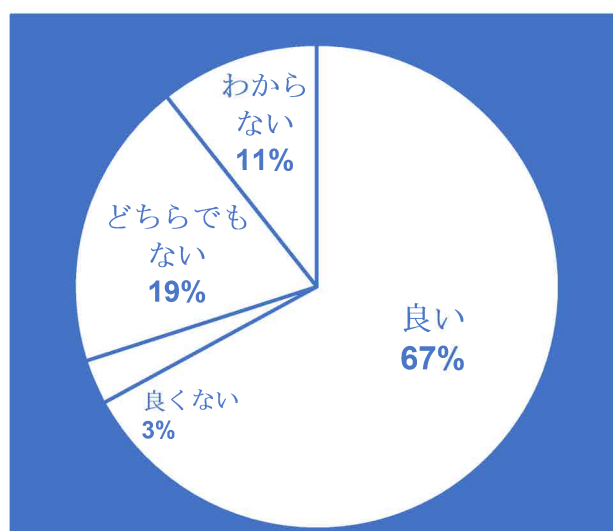
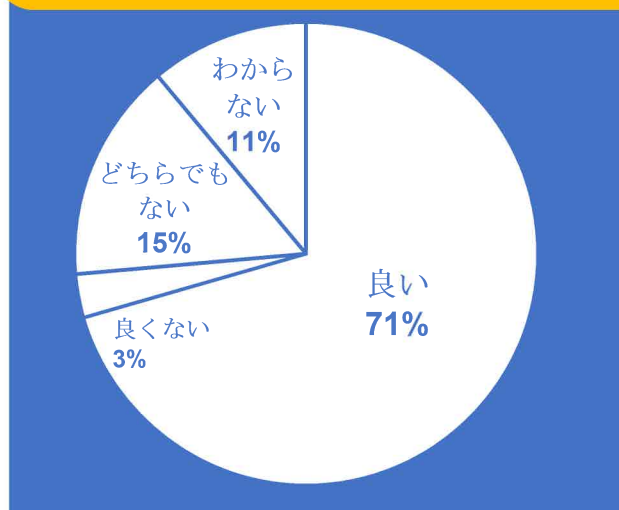


中学校部活動の地域移行 ～「部活動」から「とよた地域クラブ活動」へ～ こども・保護者へのアンケート結果【令和 6 年 6 月】



ポイント① こどものための活動

- ・今の部活動と同じ種目を、同じ時間（平日・休日）・場所（中学校）で行います。
- ・誰もが気軽に参加できるように、参加費は無料とします。
- ・ニーズ変化に対応できるように、今まで以上に柔軟な仕組み・活動を目指します。
（例：複数種目への参加、小学生も参加、他中学校区での活動参加など）

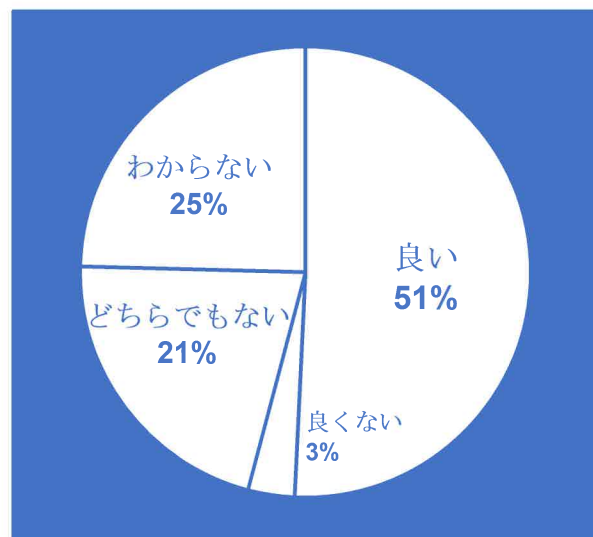
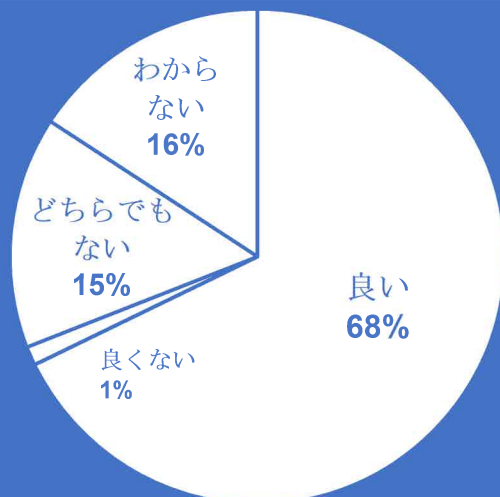


ポイント② 地域の方と一緒に楽しむ活動

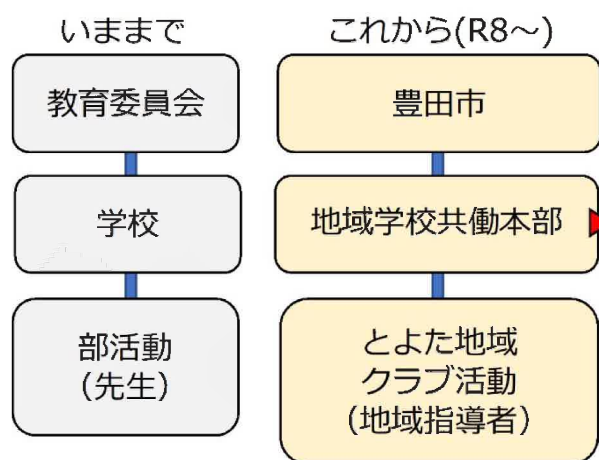
- ・先生に代わり専門知識を持った地域の方などがこどもたちを指導します。
- ・地域で活動種目の決定や見直しができるような仕組みにします。
（例：伝統文化など、地域固有の活動も種目として想定）

ポイント③ 豊田市の強みを生かした活動

- ・市内で活躍する**スポーツ・文化団体、企業、大学などと連携**し、質の高い指導者に参加してもらうとともに、指導者向け研修プログラムも作成します。
- ・人材バンクを設置し、指導したい人と指導を受けたい活動をマッチングします。



体制



地域学校共働本部とは

- ◆地域と学校をつなぎ、学校・家庭・地域が一体となって、こどもの成長を支える組織です。
- ◆現在は学校へのボランティア派遣や地域貢献活動を行っています。
- ◆今後はとよた地域クラブ活動がスムーズに運営できるよう体制を強化します。

<補足> わからない、どちらでもないと答えた主な理由

- ・ わからない
「情報が少ない」、「具体性に欠ける」、「やってみないとわからない」など
- ・ どちらでもない
「地域指導者の不安」、「保護者負担増に対する懸念」、「地域格差の心配」など